

四万十市高齢者福祉計画・介護保険事業計画に関するパブリックコメントの結果について

- 1 実施期間：令和5年12月16日（土）から令和6年1月15日（月）まで
- 2 応募意見数：2件（内訳：介護関係者2件）
- 3 いただいた意見に対する回答

| | いただいた意見 | 回答 |
|---|---|--|
| 1 | <p>現在、市内の施設においては人材不足に苦慮していますが、今後は高齢者や女性も介護現場で介護助手の担い手となる事を期待することは難しい状況が予測されます。コロナ化が落ち着いた今も介護人材は不足しており、市内の訪問介護事業所も立ちいかない現状と聞いています。</p> <p>四万十市では、地域性もあり外国人材の確保も十分であるとは言えない状況です。これまでも人材確保に向けての取組みは行われてきましたが、現役職員の腰痛問題や少人数で担う過重労働等、第9期介護保険事業計画においては介護現場の生産性の向上に目を向け、効率的に介護を行うことを重点に考え、限られた資源の中で、一人でも多くの利用者に質の高いケアを提供するため、AI、ICT、介護ロボットの活用等により業務改善を行い効果的な介護を目指す必要があります。しかし、介護事業所自体の経済基盤が弱く、市の助成金等の支援が不可欠です。</p> <p>また、四万十市民全ての方が初任者研修を受講する等、市民講座や市独自の対策を講じ、市全体でケア人材育成や介護保険制度への協調、意識向上が重要であると思います。</p> | <p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>ご意見をいただきました介護人材の確保につきましては、四万十市高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画におきましても最重要課題のひとつと考えており、四万十市介護職員初任者研修を引き続き実施するなど、介護人材の確保に取り組んでいきたいと考えております。</p> <p>また、介護現場の生産性の向上も喫緊の課題と考えております。今後も国・県の補助事業を積極的に活用し、介護ロボット・ICT導入の推進を図り、介護現場の生産性の向上に努めてまいりたいと考えております。</p> |
| 2 | <p>第5章は、計画値が空白の段階でのパブリックコメントであり、意見が出しづらい。</p> | <p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>四万十市高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画につきましては、令和6年3月策定に向け準備を進めておりますが、令和6年度からの介護報酬につきましては、年末の時点でも国より示されておりました。</p> |

| | | |
|--|--|---|
| | | <p>そのため、国の決定を待たずに策定できる市の独自施策から順次計画案を策定しているところです。このような状況でのパブリックコメントの実施であるため、国の介護報酬改定の影響を受ける第5章につきましては、計画値が空白のままパブリックコメントを実施いたしました。</p> <p>なお、令和6年3月には、四万十市高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画を策定し、四万十市公式ホームページにて公開したいと考えておりますのでよろしくご願ひいたします。</p> |
|--|--|---|